



01

契約

BASE Is Biblical And Solid Essentials

COVENANT

Introduction

序論



“

神の永遠のご計画は、
聖書に啓示され、
神が作られた厳粛な契約、
もしくは約束を、
中心としている。

—Lewis Sperry Chafer

人は神の
パートナーに
望まれている_r

神との関係を
考える者になりたい

- 01 契約を学ぶ前の基礎知識
- 02 エデン契約について
- 03 アダム契約について
- 04 ノア契約について
- 05 アブラハム契約について
- 06 モーセ契約について
- 07 土地の契約について
- 08 ダビデ契約について
- 09 新しい契約について
- 10 8つの契約による証明

Chapter 1

契約を学ぶ前の 基礎知識

Section 1-1

ディスペンセーション との関連

ディスペン セーションとは 時代区分



聖書を学ぶにあたって
聖書の啓示が、
明らかに区分された
いくつかの期間に、
分かれることを理解するのは、
大切である。
それらの期間は明確に
分けられており、
それらの区分とその背後にある、
神の目的を認めることは、
聖書を正しく解釈するに
あたっての
重要な要素の1つを
構成している。

—Lewis Sperry Chafer

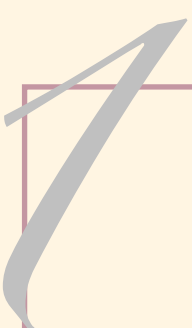
ディペンセーション理解の効果

1 第一義的適用

2 第二義的適用

Section 1-2

契約の 2 つのタイプ



条件付契約

双務契約



無条件契約

片務契約

Section 1-3

8つの契約の概観

人類全般との契約

条件付

無垢の時代

エデン契約

創造からアダムの失敗まで
創1:26-3:6

1

2

3

4

5

6

7

×

無条件

良心の時代

アダム契約

アダムの失敗からノアの洪水まで
創3:7-8:19

無条件

人間による統治の時代

ノア契約

ノアの洪水からアブラハムまで
創8:20-11:9

無条件

約束の時代

アブラハム契約

アブラハムから律法授与まで
創11:10-出19:2

土地の契約
で拡大

ダビデ契約
で拡大

新しい契約
で拡大

条件付

律法の時代

モーセ契約

律法授与からペンテコステまで
出19:3-使2章

無条件

恵みの時代

新しい契約

ペンテコステから再臨まで
使2章-黙19:10

無条件

御国の時代

新しい契約

再臨から白い御座の裁き
マタ24章、黙19:11-20:15

イスラエルとの契約

TIMELINE

Section 1-4

置換神学の間違い

教会が
新しいイスラエル
となった
という考え方

Section 1-5

第1章のまとめ

契約と時代区分を
理解することが
より適切な
聖書理解のために
必要

Chapter 2

エデン契約 について

Section 2-1

聖句

創1:28-30
創2:15-17
木セ6:7

Section 2-2

契約の当事者

神とアダム

Section 2-3

契約の影響範囲

全人類

Section 2-4

契約の条項

- 01 人口を増やす（創1:28）
- 02 無生物を管理する（創1:28）
- 03 生物を管理する（創1:28）
- 04 食事は菜食（創1:29-30）
- 05 人の労働（創2:15）
- 06 禁止事項（創2:17）
- 07 不従順への罰（創2:17）

Section 2-5

時代区分

無垢の時代

Section 2-6

人間の失敗

罪のない状態で
物事を判断する
生き方を失敗

Section 2-7

特記事項

アダムの罪と エバの罪

アダムは
だまされませんでした、
女はだまされて
過ちを犯したのです。

女は蛇に言った。

「私たちは園の

木の実を食べてもよいのです。

しかし、園の中央にある木の実については、

『あなたがたは、それを食べてはならない。

それに触れてもいけない。

あなたがたが死ぬといけないからだ』

と神は仰せられました。」

触れてもいけない

厳格解釈

死ぬといけなからだ

寛大解釈

私があなたがたに命じることばに
つけ加えてはならない。
また減らしてはならない。
私があなたがたに命じる、
あなたがたの神、
主の命令を守らなければならない。

申命記 4:2

アダムは
だまされませんでした。が、
女はだまされて
過ちを犯したのです。

Section 2-8

第2章のまとめ

みことばを
私的解釈すると
罣に陥る

みことばよりも
自分の考えを
優先すると
罠に陥る

Chapter 3

アダム契約 について

Section 3-1

聖句

創3:14-19

Section 3-2

契約の当事者

神とアダム

Section 3-3

契約の影響範囲

全人類

Section 3-4

契約の条項

蛇に対しての条項

01 どの生き物よりも
呪われる（創3:14）

02 腹ばいで歩く（創3:14）

03 ちりを食べる（創3:14）

サタンに 対しての条項

01 女との間に敵意が
置かれる (創3:15)

02 サタンの子孫と女の子孫
の間に敵意が起こる (創3:15)

03 サタンの子孫が
女の子孫を傷つける (創3:15)

04 女の子孫がサタンの頭を
踏み砕く (創3:15)

エバに 対しての条項

- 01 月経の痛みと
受胎の頻度が増す (創3:16)
- 02 苦しんで子を産む (創3:16)
- 03 夫の支配に
反抗したくなる (創3:16)

アダムに 対しての条項

- 01 墮落の責任は
アダムにある (創3:17)
- 02 地が呪われる (創3:17)
- 03 食事は菜食 (創3:18)
- 04 労働が苦しみとなる (創3:19)
- 05 肉体が死ぬ (創3:19)

Section 3-5

時代区分

良心の時代

Section 3-6

人間の失敗

主は、
地上に人の悪が増大し、
その心に凶ることがみな、
いつも悪に傾くのを
ご覧になった。

創世記 6:5

良心によって
物事を判断する
生き方を失敗

Section 3-7

特記事項

異邦人の 律法である良心

律法を持たない異邦人が、
生まれつきのままで
律法の命じることを行う場合は、
律法を持たなくても、
彼ら自身が自分に対する律法なのです。
彼らは、
律法の命じる行いが自分の心に
記されていることを示しています。
彼らの良心も証ししていて、
彼らの心の思いは互いに責め合ったり、
また弁明し合ったりさえするのです。

Section 3-8

第3章のまとめ

良心には
人間の心を
悪に傾かないように
引き止める
力はない

Chapter 4

ノア契約について

Section 4-1

聖句

創9:1-17

Section 4-2

契約の当事者

神とノア

Section 4-3

契約の影響範囲

全人類

Section 4-4

契約の条項

- 01 人口を増やす（創9:1）
- 02 動物界への権威（創9:2）
- 03 肉食の許可（創9:3）
- 04 禁止事項（創9:4）
- 05 死刑制度（創9:5-6）
- 06 洪水で滅ぼすことはしない（創9:8-11）
- 07 虹を契約のしるしとする（創9:12-17）

Section 4-5

時代区分

人間による 統治の時代

Section 4-6

人間の失敗

人間社会の 終着であるバベル

彼らは言った。
「さあ、
われわれは自分たちのために、
町と、頂きが天に届く塔を建てて、
名をあげよう。

創世記 11:4

ニムロデは地上で
最初の勇士となった。
(中略)
彼の王国の始まりは、
バベル、

創世記 10:8,10

政治によって
物事を判断する
生き方を失敗

Section 4-7

特記事項

虹が雲の中にあるとき、
わたしはそれを見て、
神と、すべての生き物、
地上のすべての肉なるものの間の
永遠の契約を思い起こそう。

創世記 9:16

Section 4-8

第4章のまとめ

神を抜きにした
人間の努力は
混乱を生む

Chapter 5

アブラハム契約
について

Section 5-1

聖句

創12:1-3 創12:7
創13:14-17 創15:1-21
創17:1-21 創22:15-18

Section 5-2

契約の当事者

神とアブラハム

土地 子孫 祝福 の契約

Section 5-3

契約の影響範囲

イスラエル

Section 5-4

契約の条項

01 アブラハムから国家が
生まれる (創12:2,他)

02 アブラハムに土地が
与えられる (創12:1,他)

03 アブラハムは
祝福される (創12:2)

04 アブラハムの名が
大いなるものとなる (創12:2)

**05 アブラハムは多くの人の
祝福の源となる（創12:2）**

**06 イスラエルを祝福する者
は祝福される（創12:3）**

**07 イスラエルを呪う者は
呪われる（創12:3）**

**08 アブラハムにあって全ての
民族が祝福される（創12:3）**

**09 アブラハムは妻のサラによって
息子を授かる（創15:1-4,他）**

**10 アブラハムの子孫は
奴隷経験をする（創15:13-14）**

**11 アブラハムは他民族の
祖先にもなる（創17:3-4,他）**

**12 アブラハムの名前が
変えられる（創17:5）**

13 妻の名前が
変えられる (創17:15)

14 割礼を契約の
しるしとする (創17:9-14)

Section 5-5

時代区分

約束の時代

Section 5-6

人間の失敗

彼（アブラハム）は
ハガルのところに入り、
彼女は身ごもった。

創世記 16:4

主はイサクに現れて言われた。
「エジプトへ
下ってはならない。」

創世記 26:2

ヤコブは父に、
「長男のエサウです。
私はお父さんが
言われたとおりにしました。
(中略)
そうして、
自ら私を祝福してください」
と答えた。

神の約束を信じて
物事を判断する
生き方を失敗

Section 5-7

特記事項

すると主は彼に言われた。

「わたしのところに、
三歳の雌牛と、三歳の雌やぎと、
(中略)」

彼（アブラハム）はそれらの
すべてを持って来て、
真っ二つに切り裂き、
その半分を互いに向かい合わせにした。

日が沈みかけたころ、
深い眠りがアブラムを襲った。

(中略)

日が沈んで暗くなったとき、
見よ、
煙の立つかまどと、
燃えているたいまつが、
切り裂かれた物の間を通り過ぎた。

血の契約

アブラハム契約の 有効性

その日、
復活はないと言っている
サドカイ人たちが、
イエスのところに来て質問した。

マタイ 22:23

死人の復活については、
神があなたがたに
こう語られたのを
読んだことがないのですか。

『わたしは
アブラハムの神、
イサクの神、ヤコブの神
である。』

サドカイ人

モーセ五書だけ

彼（アブラハム）は、
神には人を死者の中から
よみがえらせることもできる
と考えました。

ヘブル 11:19

あなたがたに言いますが、
多くの人が東からも西からも来て、
天の御国でアブラハム、イサク、
ヤコブと一緒に食卓に着きます。

Section 5-8

第5章のまとめ

人は神の約束を
信じるよりも
自分の考えを
優先して失敗する

Chapter 6

モーセ契約 について

Section 6-1

聖句

出20:1-申28:68

Section 6-2

契約の当事者

神とイスラエル

Section 6-3

契約の影響範囲

イスラエル

Section 6-4

契約の条項

365

否定的な戒め

肯定的な戒め

248

Section 6-5

時代区分

律法の時代

Section 6-6

人間の失敗

偶像礼拝

律法回歸

イエスは宮に入って、
その中で売り買いしている者たちを
みな追い出し、両替人の台や、
鳩を売る者たちの腰掛けを倒された。
そして彼らに言われた。

「『わたしの家は祈りの家と呼ばれる』
と書いてある。
それなのに、
おまえたちはそれを
『強盗の巣』
にしている。」

わたしの名が
つけられているこの家は、
あなたがたの目に
強盗の巣と見えたのか。
見よ、
このわたしもそう見ていた。

エレミヤ 7:11

強盗の巢

わざわざいだ、
偽善の律法学者、パリサイ人。
おまえたちはミント、
イノンド、クミンの十分の一を
納めているが、
律法の中でははるかに重要なもの、
正義とあわれみと誠実を
おろそかにしている。
十分の一もおろそかにしてはいけませんが、
これこそしなければ
ならないことだ。

律法によって
物事を判断する
生き方を失敗

Section 6-7

特記事項

律法の種類

ミシュナー

トーラー

神からいただいたもの

トーラーを破ることがないための
予防策であるラビたちの教え

ゲマラー

膨大化するミシュナーの解説集

タルムード

ミシュナーと
ゲマラーを
合わせたもの



いわゆる
口伝律法

律法の役割

- 1 罪の存在を示す
(ロマ5:13、7:7)
- 2 罪の性質を示す
(ロマ7:8-11)
- 3 罪の束縛を示す
(ロマ7:12-15)
- 4 罪の解決を示す
(ガラ3:21-24)

Section 6-8

第6章のまとめ

人は
外見上の行ないを
正しても
内面の罪深さを
正すことはできない

Chapter 7

土地の契約 について

Section 7-1

聖句

申29:1-30:20

Section 7-2

契約の当事者

神とイスラエル

Section 7-3

契約の影響範囲

イスラエル

これらは、
モアブの地で、
主がモーセに命じて、
イスラエルの子らと結ばせた
契約のことばである。
ホレブで彼らと結ばれた契約とは
別である。

Section 7-4

契約の条項

01 イスラエルは
離散する（申29:2-30:1）

02 イスラエルは
悔い改める（申30:2）

03 メシアが再臨する（申30:3）

04 イスラエルは
集められる（申30:3-4）

05 **イスラエルは約束の地を
所有する（申30:5）**

06 **イスラエルは
生まれ変わる（申30:6）**

07 **イスラエルの敵が
裁かれる（申30:7）**

08 **イスラエルは
祝福される（申30:8-20）**

Section 7-5

時代区分

時代区分の
土台ではない

Section 7-6

人間の失敗

時代区分の土台
ではないので
時代としての
失敗はない

Section 7-7

特記事項

土地の契約の意味

1

所有権

2

占有権

Section 7-8

第7章のまとめ

契約違反する人の
不誠実に関わらず
契約を必ず守る
神の誠実さは
変わらない

Chapter 8

ダビデ契約 について

Section 8-1

聖句

IIサム7:11-16

I歴17:10-14

Section 8-2

契約の当事者

神とダビデ

Section 8-3

契約の影響範囲

イスラエル

Section 8-4

契約の条項

01 とこしえの王朝の
樹立（Ⅱサム7:16,Ⅰ歴17:10）

02 ソロモンが王座を
確立（Ⅱサム7:12）

03 ソロモンが神殿を
建てる（Ⅱサム7:13）

04 ダビデの王座は
永遠に確立（Ⅱサム7:13,16）

05 ソロモンへの慈愛は
不変（Ⅱサム7:14-15）

06 メシアはダビデの
子孫（Ⅰ歴17:11）

07 メシアとその王座は
永遠（Ⅰ歴17:12-14）

Section 8-5

時代区分

時代区分の
土台ではない

Section 8-6

人間の失敗

時代区分の土台
ではないので
時代としての
失敗はない

Section 8-7

特記事項

ダビデ契約の追認箇所

1 IIサム23:1-5

2 詩89:1-52

3 イザ9:6-7

4 エレ23:5-6

5 エレ30:8-9, エゼ37:24-25, ホセ3:4-5

6 エレ33:14-17, 19-26

Section 8-8

第8章のまとめ

人の王朝は不安定で
不完全だが
神の王朝は
永遠であり完全

Chapter 9

新しい契約 について

Section 9-1

聖句

イザ⁵⁵:3

イザ⁶¹:8-9

エレ³²:40

エゼ³⁴:25-31

ロマ¹¹:26-27

イザ⁵⁹:21

エレ³¹:31-34

エゼ¹⁶:60

エゼ³⁷:26-28

Section 9-2

契約の当事者

神とイスラエル

Section 9-3

契約の影響範囲

イスラエル

Section 9-4

契約の条項

01 イスラエルと結ばれた
契約（エレ31:31）

02 モーセ契約とは異なる
（エレ31:32）

03 イスラエルは靈的に
再生する（エレ31:33, イザ⁵⁹:21）

04 靈的再生は全イスラエルに
及ぶ（エレ31:34, イザ⁶¹:9,
ロマ11:25-27）

05 罪が赦される（エレ31:34）

**06 聖霊が内住する
（エレ31:33,エゼ36:27）**

**07 物質的に祝福される
（エレ32:41,イザ61:8,エゼ34:25-31）**

**08 聖所が再建する
（エゼ37:26-28,40-48章）**

Section 9-5

時代区分

恵みの時代

御国の時代

Section 9-6

人間の失敗

見よ、
今は恵みの時、
今は救いの日です。

IIコリント 6:2

みな
自分自身のことを求めている、
イエス・キリストのことを
求めてはいません。

ピリピ 2:21

神の恵みの中で
物事を判断する
生き方を失敗

千年が終わると、
サタンはその牢から解き放たれ、
地の四方にいる諸国の民を、
（中略）
惑わすために出て行き、
戦いのために彼らを召集する。
彼らの数は
海の砂のようである。

キリストの統治の
下で物事を
判断する
生き方を失敗

Section 9-7

特記事項

教会と新しい契約

あなたがたは、かつて、
肉においては異邦人でした。

(中略)

無割礼の者と呼ばれ、

(中略)

キリストから遠く離れ、
イスラエルの民から除外され、
約束の契約については他国人で、
この世にあって望みもなく、
神もない者たちでした。

ユダヤ人と異邦人との間の隔ての壁

ユダヤ人

アブラハム契約
土地の契約
ダビデ契約
新しい契約

隔ての壁（モーセ契約）

異邦人

キリストなし
選民でなし
契約なし
望みなし
神もなし

キリストは
私たち二つものを一つにし、
ご自分の肉において、
隔ての壁である敵意を打ち壊し、
様々な規定から成る
戒めの律法を
廃棄されました。

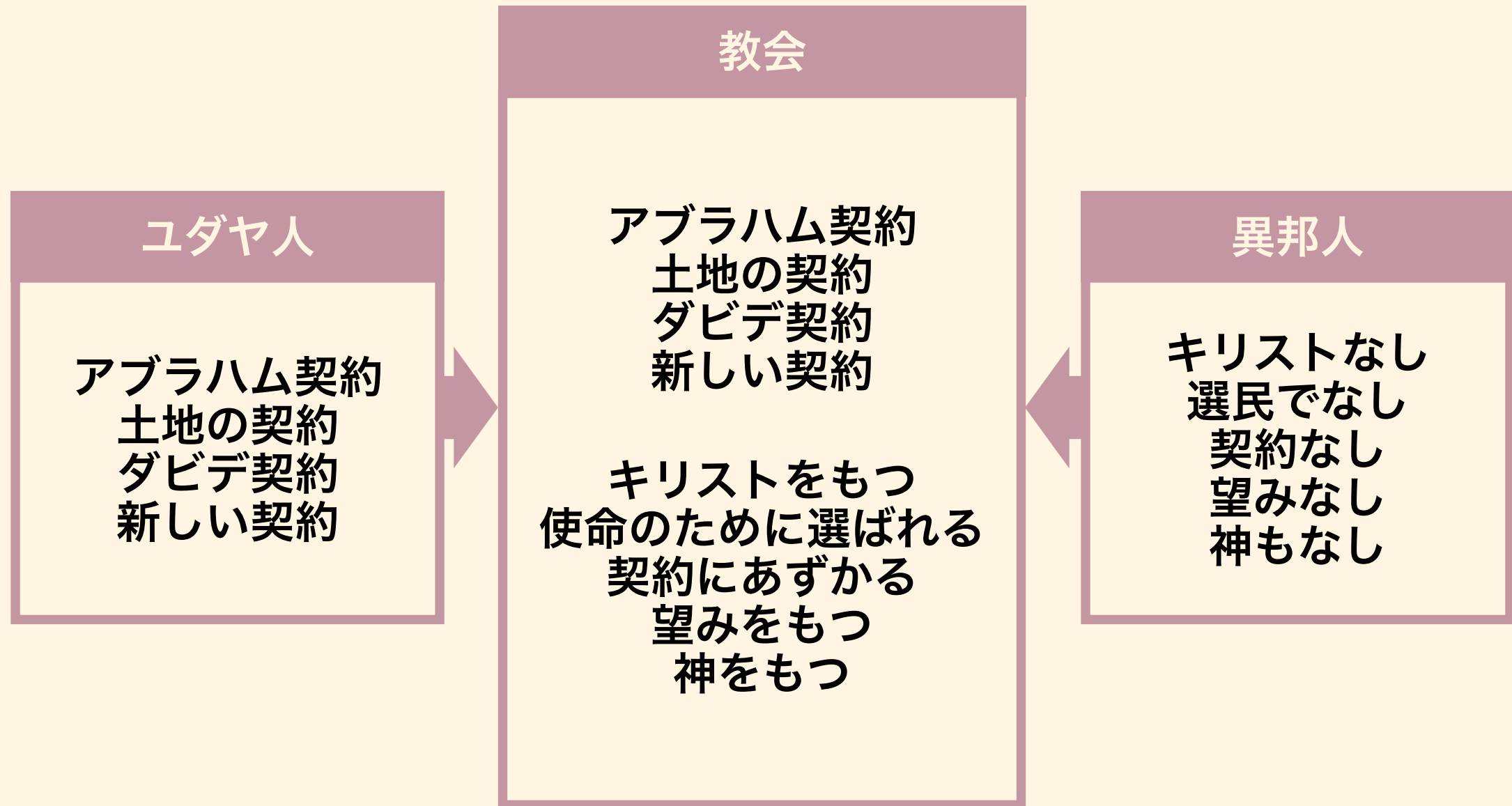
エペソ 2:14-15

律法が目指すものは
キリストです。

ローマ 10:4

律法は私たちを
キリストに導く
養育係となりました。
それは、
私たちが信仰によって
義と認められるためです。
しかし、
信仰が現れたので、
私たちはもはや
養育係の下にはいません。

ユダヤ人と異邦人との間の隔ての壁



アブラハムへの祝福が
キリスト・イエスによって
異邦人に及び、
私たちが信仰によって
約束の御霊を
受けるようになるためでした。

ガラテヤ 3:14

Section 9-8

第9章のまとめ

注がれ続けている
神の恵みを
無駄にして
人は自己中心を
追求する

キリストの
直接統治を拒み
人は自己中心を
追求する

Chapter 10

8つの契約 による証明

Section 10-1

人間の失敗の歴史

エデン契約

無垢の時代

罪のない状態で物事を
判断する生き方を失敗した

1

2

3

4

5

6

7

×

アダム契約

良心の時代

良心によって物事を
判断する生き方を失敗した

アブラハム契約

約束の時代

神の約束を信じて物事を
判断する生き方を失敗した

新しい契約

恵みの時代

恵みによって物事を
判断する生き方を失敗している

ノア契約

人間による統治の時代

政治によって物事を
判断する生き方を失敗した

モーセ契約

律法の時代

律法によって物事を
判断する生き方を失敗した

新しい契約

御国の時代

キリストの統治下で物事を
判断する生き方を失敗する

Section 10-2

2つの証明がされる

人は
失敗することが
証明される

クシュ人がその皮膚を、
豹がその斑点を、
変えることができるだろうか。
それができるなら、
悪に慣れたあなたがたも
善を行うことができるだろう。

エレミヤ 13:23

神の忠実さが
証明される

実に、
私たちは滅び失せなかった。
主のあわれみが
尽きないからだ。

哀歌 3:23

働きがない人であっても、
不敬虔な者を義と認める方を
信じる人には、
その信仰が義と認められます。

私たちが神を愛したのではなく、
神が私たちを愛し、
私たちの罪のために、
宥めのささげ物としての
御子を遣わされました。
ここに
愛があるのです。

Section 10-3

第10章のまとめ

人の幸いは
どんなに
失敗した人でも
決して捨てない
神と
共に生きること

Whole Summary

全体まとめ

Summary Of Introduction

序論のまとめ

神が人との
関わりを
求めてくださった

Chapter 1 Summary

第1章 契約を学ぶ前の 基礎知識 のまとめ

**時代区分の理解は
聖書理解の
助けとなる**

Chapter 2-9 Summary

第2-9章 各契約のまとめ

人はあらゆる
責任の分野で
失敗する者

神は
人の失敗に
よって
人を諦めない方

Chapter 10 Summary

第10章

8つの契約による証明 のまとめ

神と共に
生きることが
人の幸い

EOF

• 参考資料

アーノルド・フルクテンバウム『聖書の八つの契約』ハーベスト・タイム・ミニストリーズ、2002年
ルイス・スペリー・シェイファー『聖書の主要教理』聖書図書刊行会、1985年
中川健一『ディスペンセーションナリズム Q&A』ハーベスト・タイム・ミニストリーズ、2019年
ウィリアム・マクドナルド『新約聖書注解 2』伝道出版社、2006年

• 改版履歴

2015年1月	初版
2016年8月	改版
2016年10月	改版
2019年8月	改版
2019年9月	改版
2019年11月	改版
2019年12月	改版
2020年1月	改版
2020年2月	改版
2020年9月	改版
2020年10月	改版
